

5 整備地区・再生拠点の設定

○ 整備地区

滝川市立地適正化計画が設定する都市機能誘導区域のうち、バルロードを軸に国道451号までの区間とその東西一街区分を整備地区とする。

○ 再生拠点

エリアイメージを大きく転換するため、地区再生と賑わい創出のトリガーとして、旧スマイルビル周辺を再生拠点とする。

6 導入機能候補の検討

滝川市立地適正化計画における都市機能誘導区域内に整備地区が設定されていることから、誘導施設を基本に導入機能候補を整理。(全9機能13施設)

取り組みの展開方針で設定した「4つの拠点テーマ(コンセプト)」を踏まえ、立地適正化計画にて整理した機能等を参考に導入機能候補を整理。

- 整備地区 導入機能 候補 -

滝川市立地適正化計画における誘導施設とその機能			
交流機能 (緑地・広場)	娯楽機能 (屋内遊戯施設)	子育て支援機能 (こども発達支援C、保健C、幼稚園、保育園等)	
文化機能 (ホール)	医療機能 (病院・診療所(産科))	教育文化機能 (図書館、科学館)	
商業機能 (スーパーマーケット)	健康機能 (運動施設)	行政機能 (官公庁施設)	



整備手法の検討において、整備地区に導入すべき機能と再生拠点に導入すべき機能のバランスと連携を図る

➔ 行きたい・住みたいエリアに転換し、豊かな生活シーンを創出する

- 再生拠点 導入機能 候補 -

テーマ(コンセプト)	ねらい	導入機能	具体的な施設例	
1) 日常的な居場所となる賑わい・交流の創出	多様な交流、賑わいの創出	賑わい交流関係	交流機能	緑地、広場、ドッグラン、アスレチック、多目的ホール、会議室、活動スペース、スタジオ
			文化機能	ホール
			教育文化機能	図書館 科学館、展示場、ギャラリー
			健康機能	運動施設(スポーツジム等)
			娯楽機能	屋内遊戯施設、インターネットカフェ
2) 滞在したくなる空間形成	滞在利便性の向上	滞在サービス関係	商業機能(飲食)	飲食店(カフェ、レストラン)
			商業機能(小売)	スーパーマーケット コンビニエンスストア
3) 交通結節機能の強化	交通結節点の機能強化	駅前サービス関係	交通結節強化機能	交通関連サービス、駐車場、駐輪場
4) 滝川の魅力発信	「駅前(玄関口)」としての基本的な機能	駅前サービス関係	駅前機能	観光案内所、地元物産展示販売所、観光客休憩スペース、情報板、ビジネスホテル

- 再生拠点に導入する機能の組合せは、具体的な整備手法の検討と合わせて複数案を比較検討する。
- その導入機能は、各カテゴリ(賑わい交流・滞在サービス・駅前サービス)より1つ以上組み合わせることを基本とする。

- ➔ 賑わい交流関係…全5機能 (交流機能、文化機能、教育文化機能、健康機能、娯楽機能)
- ➔ 滞在サービス関係…全2機能 (商業機能(飲食)、商業機能(小売))
- ➔ 駅前サービス関係…全2機能 (交通結節強化機能、駅前機能)

7 整備イメージ

